

令和4年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル募集要項

1. 概要

【教育理念】

多様なヘルスケアニーズを持つ個人・家族・地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する。

1)教育目的

看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。

2)到達目標

(1)組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。

(2)保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。

(－日本看護協会認定看護管理者教育カリキュラム基準より－)

2. 受講要件

以下の要件をすべて満たしていること

- 1) 日本国の看護師免許を有する者
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者
- 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者

3. 教科目と時間数

教科目	単元	時間
ヘルスケアシステム論Ⅱ	1)社会保障制度の現状と課題 2)保健医療福祉サービスの現状と課題 3)ヘルスケアサービスにおける多職種連携	15
組織管理論Ⅱ	1)組織マネジメントの実際 2)看護管理における倫理	30
人材管理Ⅱ	1)人事・労務管理 2)多職種チームのマネジメント 3)人材を育てるマネジメント	45
資源管理Ⅱ	1)経営資源と管理の実際 2)看護管理における情報管理	15
質管理Ⅱ	1)看護サービスの質保証 2)安全管理	30
統合演習Ⅱ	1)演習 2)実習	45
計		180

※上記時間数に含まれないレポートの書き方(3時間)を予定しています(合計183時間)

4. 実施方法

- 1) 主 催: 公益社団法人高知県看護協会
- 2) 開催期間: 令和4年5月～令和4年12月 31日間(183時間)
- 3) 会 場: 〒780-8066 高知市朝倉己825番地5
公益社団法人高知県看護協会

4) 募集人数: 40 人 (全過程受講できる方)

5) 研修形態

(1) 分散方式

(2) 曜 日: 木・金・土・日曜日開講を原則とする。但し状況によりその限りではない。

(3) 時 間: 9 時 30 分～16 時 30 分

(4) 授業形態: 基本的に対面で実施するが、新型コロナウイルス感染拡大状況により、オンラインに変更する場合がある。

6) 受講費用

受講費用として、以下の金額を徴収する(税込)。

会員	209,000 円
非会員	385,000円

(1) 資料代・修了判定料を含む

(2) 払込方法・期日は受講決定通知とともに連絡する。

(3) 受講費用は原則として返金しない。

ただし、病気等やむを得ない事情により、開講前日までに辞退があった場合は全額返還する。

5. 応募方法

1) 応募期間: 令和4年 2 月 7 日(月) ～ 2 月 17 日(木) 17 時 必着

(この日時を超えた場合は受付できませんのでご注意ください)

2) 提出書類

(1) 提出書類(様式 1～様式 3)に必要事項を記入し、応募期間内に郵送又は持参する。

(2) 返信用封筒(角 2 A4 サイズ)に 140 円切手を貼付し、申込者の所属施設住所(郵便番号)・施設名・氏名を記載し、提出書類に同封する。(1 人 1 枚)

(3) 2. 受講要件 3) に応じ、以下の該当する書類を提出して下さい。

	ファーストレベルを修了している者	看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者
受講申込書(様式 1)	○	○
勤務証明書(様式 2-①)	○	○
職位証明書(様式 2-②)	—	○
小論文(様式 3)	○	○
ファーストレベル修了証明書の写し	○	—

※提出書類は、高知県看護協会ホームページからダウンロードして下さい。

3) 応募先

〒780-8066 高知市朝倉己825番5

公益社団法人高知県看護協会 認定看護管理者教育課程セカンドレベル担当宛

(問い合わせ: TEL 088-844-0678)

6. 選考方法

1) 認定看護管理者教育運営委員会において、応募書類と小論文による審査を行う。

2) 小論文テーマ

「自身の看護管理実践をふまえて、人材育成における看護管理者の役割について述べて下さい」

書式: 所定の様式に沿って記載する。

3) 小論文は、下記の評価基準に基づき、論述力・論理的思考力を重視して選考する。

<小論文評価基準>

項目	内容	配点
テーマの理解	・小論文のテーマを正しく理解している。	10点
管理的視点	・管理的視点で述べている。 ・看護管理の経験を具体的に述べている。	20点
論述力 論理的思考力	・テーマや自身の職位に応じた論旨である。 ・論点・論旨が明確で的確である。 ・自身の言葉で述べられている。 ・語法や言葉の使い方等が適切で間違いがない。 ・文章の構成が適切である。	50点
記述の適切性	・規定に沿って記述されている。 ・誤字・脱字など表記に誤りがない。 ・記述に倫理的配慮がある。	20点

7. 受講決定通知

本人に文書で通知する。ただし、学習環境支援目的で看護部門責任者にも文書で通知する。

8. 修了

1) 修了要件

(1)各教科目の所定の時間数の5分の4以上を出席している。

(2)各教科目の評価がすべて「C」以上である。

(A:80点以上、B:79~70点、C:69~60点、D:59点以下 K:未提出)

<評価基準>

課題の重要性	1) 論文の目的、扱う課題を理解し、適切に述べられている 2) 論文のテーマの重要性が述べられている
論理的思考と一貫性	1) 根拠を十分に集めて内容が述べられている 2) 自分の考えや意見をもって、課題を考察している 3) 扱う課題に対応した形で結論を導き出している 4) 今後の自分の課題が述べられている
看護管理との関連性	1) 看護管理の視点で議論されている 2) 職場の課題に関連づけてまとめられている
論文構成	1) 論文の流れがわかりやすく展開されている 2) 表現や文字が正確に使用されている 3) 引用の明示が適切である

2) 修了の判定: 修了要件に基づき、認定看護管理者教育運営委員会で行う。

3) 修了判定結果通知: 本人に文書で通知する。

4) 修了証明書: 修了者に発行する。

5) 再受講: 科目修了基準に満たない場合

次回開催時にその教科目を全時間受講し、科目レポートを提出し修了判定を受ける。

ただし、次回開催時1回のみとする。

9. その他

1) セカンドレベル受講において授業形態にかかわらず、カメラ・音声機能付のPCの準備と、インターネット環境の整備をお願いします。また、メールアドレスをお聞きます(ファイルが添付できること)

2) 受講決定後に受講をキャンセルされる場合は、電話で連絡の上、受講辞退届【様式5】を提出してください。

3)個人情報保護について

当協会の個人情報保護方針に基づき、受講の申し込みに際して提供していただいた個人情報は、研修に伴う書類作成・発送に用い、この範囲を超えて個人情報を取り扱うことはありません。

4)提出された書類は返却いたしません。

5) 看護協会会員とは、研修申し込みまでに入会手続きが完了し、会員証が手元にある方が「会員扱い」となります。入会手続き中であっても、令和4年3月末の時点で、県看護協会に於いて会費納入が確認できない方は「非会員扱い」となりますのでご注意ください。
入会手続きは、入会申込書を郵送してから3か月程度かかります。